

中山観光 季節のお話・旅便り 12月号 December

今年も1年 ご愛顧を賜りまして心よりお礼申し上げます。来年も変わらぬご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い致します。

来る年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



街路樹も葉を落とし冬の訪れを感じるこのごろ、お変わりなくお過ごしでしょうか？

師走に入り、カレンダーもいよいよ残り1枚となりました。

12月は1年の最後の月ですので、今年を振り返ったり、来年の準備をしたりと慌ただしい月ですが、皆様にとって充実した1年だったでしょうか？

「今年も1年早かったな～」という気持ちになりませんか？ 過ぎてしまうと1年たつのは本当に早いですね

長引くコロナ禍・・・マスクの着用、手指の消毒、「3密」の回避、飲食店の時短営業、ワクチン...

さまざまな感染拡大防止策を講じてきましたが、感染力の強い変異株が猛威を振るい、

1年延期された五輪は緊急事態宣言下で開幕はしたものの・・・開会式を含めてほとんどの競技が無観客となりました。

観光業も大きな打撃を受けましたが、緊急事態宣言が解除を受けてこの秋シーズンは多くの人出・

まるでコロナ禍以前のにぎわいを取り戻したかのようでしたね。

不要不急の外出や移動の自粛は緩和されていますが、世界各地で感染者数が大幅に増加していることもあり、

国内でも感染状況が落ち着きを見せた今なお、流行の「第6波」の懸念は続いています。

弊社は今後も「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」の周知徹底のもとに、

安心・安全な車両で快適な旅の提供が出来ますよう、社員一同、心からのおもてなしでお客様をお迎え致します。

今年1年、弊社に携わってくださった皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



中山観光自動車株式会社
NAKAYAMA KANKO

2022年が活気溢れる年となりますように・・・



師走

1年の締めくくりでもある12月。気候もいよいよ冬本番となります

とは僧侶が走り回る忙しさを意味します



「師走」の由来は、僧侶のような普段落ちついていてもこの月は多忙で走り回るようになる…という意味から名付けられたという説があります。では、なぜ僧侶は歳末に忙しくなるのかというと、毎年年末に仏名会という法要があるからです

12月といえば、皆さんは何を連想されるでしょうか？12月は、1年の締めくくりの月です。クリスマスもありますし、年賀状を書いたり、新年に向けての大掃除やお正月の準備など何かと忙しい月ではありますが、この時期ならではのイベントもいろいろありますよね。

- 代表的なものとして挙げられるのが、
- 赤穂義士祭 (12月14日)
- 冬至 (12月22日頃)
- クリスマスイブ (12月24日)
- クリスマス (12月25日)
- 大晦日 (12月31日)



お歳暮の時期

12月はお歳暮を贈る時期でもあります。

お歳暮とは「年の暮れ」「年末」という意味があり、

お世話になった人へ1年の感謝の気持ちと

来年も宜しく願います！という挨拶を込めて贈られます。

お歳暮は贈る時期が決まっており、関東や関西、地域によって異なります。

贈る相手の地域がいつの時期なのか、ちゃんと把握して贈りましょう！

感謝多謝



ひとかたに嬉しいのがお歳暮の存在。送るのもちゃんと楽しい。

イルミネーションも素敵ですね

各地でイルミネーションイベントがすでに開催されていますので、お近くのスポットへ出かけてみては如何でしょうか。

今月の花

12月の花として挙げられるのは、ポインセチアは

「清純」や「祝福」といった花言葉があります。

「内気」や「はにかみ」といった意味のあるシクラメンも12月に花を

咲かせます。クリスマスシーズンに取り入れたいクリスマスローズの花言葉は

「慰め」、「飾らない心」という花言葉のあるシンビジウムも

12月に取り入れるのにぴったりですね(o^_^o)♡



一陽来福

春を待つ節目の日 今年12月22日です

冬至とは…1年で最も昼の時間が短くなる日

昼の時間が短い⇒太陽が出ている時間が短いということになります。

そして、冬至の翌日からはどんどん日が長くなっていきます♪

古くから冬至にはゆず湯に入る、カボチャを食べるなどさまざまな風習があり、

現代に引き継がれています。



12月31日の恒例行事といえば「除夜の鐘」

大晦日のことを「徐日」といい、その夜に行うため「除夜の鐘」と呼ばれます。「除」という言葉には古いものを捨てて新しいものに移るという意味があり、心穏やかに新年を迎えようという願いが込められています。

一般的には煩惱の数が108あり、それを祓うためにつかれるといわれている除夜の鐘は、

大晦日のうちに107回をつき、最後の1回は新しい年になってからつくところが多いようです。除夜の鐘は1年に1度だけの格別な音。

鐘の音を聴きながら1年間のいろんな出来事を思い出し、感謝や反省、来年こそは！

という思いを馳せるのもいいですね。

